

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	重度化した場合や終末期のあり方について、本人や家族と話し合う機会がない。	本人や家族の考える終末期のあり方について知ることにより、本人にとっての最善の支援ができる。	・終末期のあり方について、確認しておく項目を設定する。 ・目的を職員に周知する。	1ヶ月 (10月)
2				・家族にこの取り組みの説明をし、話し合う機会をつくっていただく。遠方の方は書面。	2ヶ月 (11.12月)
3				・職員、計画作成担当者間で本人、家族の気持ちを確認し、本人にとって最善の支援について話し合う。	3ヶ月 (平成31年1月)
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。